



2024年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月10日

上場会社名 伏木海陸運送株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9361 URL https://www.fkk-toyama.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大門 督幸
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 縄井 和弘 (TEL) 0766-45-1111
 四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第3四半期の連結業績(2023年7月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第3四半期	9,763	△0.3	626	△40.5	603	△41.9	378	△31.8
2023年6月期第3四半期	9,791	8.9	1,052	145.8	1,039	89.2	554	174.5

(注) 包括利益 2024年6月期第3四半期 625百万円(0.4%) 2023年6月期第3四半期 623百万円(109.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第3四半期	146.28	—
2023年6月期第3四半期	214.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第3四半期	23,059	12,131	47.6	4,237.16
2023年6月期	22,378	11,673	47.2	4,082.74

(参考) 自己資本 2024年6月期第3四半期 10,969百万円 2023年6月期 10,570百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	20.00	—	40.00	60.00
2024年6月期	—	20.00	—	—	—
2024年6月期(予想)	—	—	—	30.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年6月期の連結業績予想(2023年7月1日~2024年6月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,380	△5.3	950	△28.8	930	△26.0	540	△21.6	208.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年6月期3Q	2,615,400株	2023年6月期	2,615,400株
② 期末自己株式数	2024年6月期3Q	26,406株	2023年6月期	26,406株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年6月期3Q	2,588,994株	2023年6月期3Q	2,588,994株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境に改善の動きがあり、緩やかに持ち直しつつあるものの、資源価格の高騰や円安に伴う物価上昇が続き、特に北陸地方においては「令和6年能登半島地震」発生の影響も大きく、景気は足踏みの状況となりました。

このような事業環境のなか、当社企業グループでは、主力の港運事業においてロシア向け輸出等、貨物取扱量が前年同四半期と比較して減少しました。一方で旅行業等、個人消費関連の事業では売上が増加しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は97億6千3百万円（前年同四半期比2千7百万円、0.3%の減収）、営業利益は6億2千6百万円（前年同四半期比4億2千5百万円、40.5%の減益）、経常利益は6億3百万円（前年同四半期比4億3千6百万円、41.9%の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億7千8百万円（前年同四半期比1億7千6百万円、31.8%の減益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[港運事業]

港運事業は、前年同四半期に比べ輸出入貨物の取扱量が共に減少したことにより、売上高は63億1千3百万円（前年同四半期比7億2百万円、10.0%の減収）、セグメント利益は6億7千2百万円（前年同四半期比5億5千2百万円、45.1%の減益）となりました。

[不動産事業]

不動産事業は、住宅事業の受注が増加したことなどにより、売上高は9億3千万円（前年同四半期比8千7百万円、10.4%の増収）、セグメント利益は2億5千万円（前年同四半期比5千6百万円、29.4%の増益）となりました。

[繊維製品製造事業]

繊維製品製造事業は、自動車内装材の受注が一部回復したことにより、売上高は15億8千万円（前年同四半期比2億5千6百万円、19.3%の増収）となりましたが、売上原価の高騰分を補うことができず、セグメント損失は1千5百万円（前年同四半期は5千7百万円の損失）となりました。

[その他事業]

その他事業は、旅行業の回復により、売上高は9億8千2百万円（前年同四半期比3億1千7百万円、47.8%の増収）、セグメント利益は5千1百万円（前年同四半期比3千2百万円、168.3%の増益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて6億8千1百万円増加し、230億5千9百万円となりました。総資産の増加の主な要因は、流動資産が現金及び預金の減少等により1億1千8百万円減少したものの、固定資産が有形固定資産や投資有価証券の増加により7億9千9百万円増加したことなどによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて2億2千3百万円増加し、109億2千8百万円となりました。負債の増加の主な要因は、流動負債が未払法人税等やその他（未払費用）の減少により7千9百万円減少したものの、固定負債が長期借入金等の増加により3億3百万円増加したことなどによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて4億5千7百万円増加し、121億3千1百万円となりました。純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が2億2千2百万円、その他有価証券評価差額金が1億7千7百万円増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間までの業績は、概ね期首予想（2023年8月10日公表の予想数値）に沿って推移しているため、通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,578,351	2,221,369
受取手形、売掛金及び契約資産	1,898,387	2,014,642
電子記録債権	328,196	447,168
商品及び製品	141,790	160,166
仕掛品	98,335	103,208
原材料及び貯蔵品	134,174	143,385
その他	224,775	195,199
貸倒引当金	△2,263	△2,018
流動資産合計	5,401,746	5,283,123
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,477,143	8,548,768
減価償却累計額	△4,881,449	△5,065,496
建物及び構築物（純額）	3,595,693	3,483,271
機械装置及び運搬具	7,327,804	7,462,149
減価償却累計額	△6,242,981	△6,152,760
機械装置及び運搬具（純額）	1,084,823	1,309,389
土地	9,003,158	9,087,100
建設仮勘定	15,035	449,076
その他	548,424	554,621
減価償却累計額	△474,322	△487,569
その他（純額）	74,102	67,051
有形固定資産合計	13,772,812	14,395,889
無形固定資産		
その他	68,568	65,485
無形固定資産合計	68,568	65,485
投資その他の資産		
投資有価証券	2,404,122	2,616,318
長期貸付金	114,306	112,360
繰延税金資産	93,970	52,166
その他	526,018	537,324
貸倒引当金	△3,131	△2,999
投資その他の資産合計	3,135,287	3,315,169
固定資産合計	16,976,669	17,776,544
資産合計	22,378,415	23,059,667

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,035,078	965,006
電子記録債務	10,763	80,157
短期借入金	76,000	367,000
1年内返済予定の長期借入金	1,396,042	1,391,530
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
未払金	84,358	37,898
未払法人税等	207,549	137,251
未払消費税等	115,956	118,130
賞与引当金	16,815	171,243
役員賞与引当金	33,028	18,362
その他	867,619	476,963
流動負債合計	4,143,212	4,063,541
固定負債		
社債	700,000	700,000
長期借入金	3,238,301	3,498,391
繰延税金負債	293,991	312,568
役員退職慰労引当金	193,659	202,952
製品保証引当金	16,000	13,741
長期預り保証金	787,775	795,768
退職給付に係る負債	1,116,235	1,124,180
特別修繕引当金	4,800	6,600
資産除去債務	199,000	199,000
その他	11,641	11,464
固定負債合計	6,561,405	6,864,667
負債合計	10,704,617	10,928,209
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,850,500	1,850,500
資本剰余金	1,452,432	1,452,432
利益剰余金	6,967,139	7,190,098
自己株式	△40,503	△40,503
株主資本合計	10,229,569	10,452,528
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	340,145	517,324
退職給付に係る調整累計額	477	119
その他の包括利益累計額合計	340,623	517,443
非支配株主持分	1,103,605	1,161,485
純資産合計	11,673,798	12,131,458
負債純資産合計	22,378,415	23,059,667

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
売上高	9,791,133	9,763,882
売上原価	7,872,794	8,316,955
売上総利益	1,918,338	1,446,926
販売費及び一般管理費	865,820	820,368
営業利益	1,052,518	626,558
営業外収益		
受取利息	537	532
受取配当金	43,192	41,738
助成金収入	23,869	3,183
その他	14,882	21,082
営業外収益合計	82,481	66,537
営業外費用		
支払利息	35,767	34,227
持分法による投資損失	53,556	51,625
その他	5,963	3,607
営業外費用合計	95,286	89,461
経常利益	1,039,713	603,635
特別利益		
補助金収入	—	20,681
固定資産売却益	17,452	14,385
投資有価証券売却益	—	30,691
受取補償金	—	23,390
災害に伴う受取保険金	2,963	11,629
特別利益合計	20,415	100,778
特別損失		
固定資産売却損	—	6,404
固定資産除却損	3,557	2,788
固定資産圧縮損	—	20,681
投資有価証券評価損	116,417	—
災害による損失	2,247	12,141
その他	3,656	0
特別損失合計	125,879	42,015
税金等調整前四半期純利益	934,249	662,397
法人税、住民税及び事業税	347,121	240,222
法人税等調整額	△4,046	△21,052
法人税等合計	343,075	219,169
四半期純利益	591,174	443,228
非支配株主に帰属する四半期純利益	36,268	64,506
親会社株主に帰属する四半期純利益	554,905	378,721

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	591,174	443,228
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45,750	182,728
退職給付に係る調整額	△13,573	△358
その他の包括利益合計	32,176	182,370
四半期包括利益	623,350	625,599
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	585,447	555,542
非支配株主に係る四半期包括利益	37,903	70,056

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他事業 (注) 1	合 計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	6,995,682	387,674	1,315,839	8,699,196	629,030	9,328,227	—	9,328,227
その他の収益(注) 4	14,850	439,912	8,143	462,905	—	462,905	—	462,905
外部顧客への売上高	7,010,532	827,587	1,323,982	9,162,102	629,030	9,791,133	—	9,791,133
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,926	15,448	10	20,384	35,534	55,919	△55,919	—
計	7,015,459	843,035	1,323,992	9,182,487	664,565	9,847,052	△55,919	9,791,133
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	1,224,957	193,284	△57,514	1,360,727	19,158	1,379,886	△327,368	1,052,518

(注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△327,368千円は各報告セグメントに分配していない全社費用△329,262千円及び未実現利益の調整額1,894千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸料収入等であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他事業 (注) 1	合 計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	港運事業	不動産事業	繊維製品 製造事業	計				
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	6,293,330	486,428	1,571,721	8,351,481	950,418	9,301,899	—	9,301,899
その他の収益(注) 4	14,850	438,742	8,390	461,983	—	461,983	—	461,983
外部顧客への売上高	6,308,180	925,171	1,580,112	8,813,464	950,418	9,763,882	—	9,763,882
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,923	5,195	—	10,118	31,654	41,773	△41,773	—
計	6,313,104	930,367	1,580,112	8,823,583	982,072	9,805,655	△41,773	9,763,882
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	672,252	250,020	△15,676	906,596	51,409	958,005	△331,447	626,558

- (注) 1. 「その他事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、旅行業、繊維製品卸売業等を含んでおります。
2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△331,447千円は各報告セグメントに分配していない全社費用△333,341千円及び未実現利益の調整額1,894千円であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸料収入等であります。